



2020年5月15日

各位

会社名 キュービーネットホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北野 泰男  
(コード番号：6571 東証第一部)  
問合わせ先 取締役管理本部長 松本 修  
TEL 03-6418-9190

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、2019年8月13日に公表いたしました2020年6月期（2019年7月1日～2020年6月30日）の通期の連結業績予想を修正するとともに、これに伴い期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2020年6月期 連結業績予想の修正（2019年7月1日～2020年6月30日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,342	2,200	2,112	1,403	112.42
今回修正予想 (B)	18,672	194	47	49	3.88
増減額 (B-A)	△3,671	△2,006	△2,065	△1,354	
増減率 (%)	△16.4	△91.2	△97.8	△96.5	
(参考) 前期実績 (2019年6月期)	20,864	1,969	1,895	1,272	102.64

## (2) 修正の理由

当社グループの連結業績は、第2四半期連結累計期間（2019年7月1日～2019年12月31日）まで、概ね計画通りに進捗しておりました。しかしながら、年明け以降の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、店舗の臨時休業及び消費者の外出自粛等による来店客数減少の影響を受けております。特に、日本政府の緊急事態宣言の発令及びその後の対象地域の拡大により、当社グループは国内全店を4月18日から臨時休業しており、4月は大幅な減収減益となりました。5月14日に発表された緊急事態宣言の一部解除により、順次店舗を再開しますが、来店客数が通常通りに戻るまでには時間がかかることが予想され、5～6月も減収減益となることを見込んでおります。

これらの状況を踏まえて、前回公表数値を修正いたします。なお、連結業績予想の算定における主な前提条件は以下のとおりであります。

### (国内)

- ・ 4月は、4月18日からの全店臨時休業等の影響により、前年同月比27.6%の売上収益実績となりました。
- ・ 5月は、5月14日に発表された緊急事態宣言の一部解除により、解除された地域を中心に、約280店舗の臨時休業店舗を順次再開していくことを見込んでおります。
- ・ 6月は、6月1日から全店舗再開を予定しておりますが、再開後の来店客数は、新型コロナウイルスによる影響を受けていた臨時休業前の実績を基に、営業時間の短縮を加味して算定しております。
- ・ 店舗スタッフの人件費は、臨時休業及び営業時間の短縮による収入の減少が生じないよう、通常月と同程度の給与を支給しており、5～6月も同様に支給することを見込んでおります。

### (海外)

- ・ シンガポールは、政府の防疫措置により、4月22日から5月11日まで全店舗を臨時休業しておりましたが、5月12日より、4店舗を除き32店舗を再開しております。
- ・ 香港は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が緩和しており、4月は前年同月比98.1%の売上収益実績となりました。5月の現時点までの進捗状況から、5～6月は前年を上回る水準になることを見込んでおります。
- ・ 台湾は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が緩和しており、4月は前年同月比89.4%の売上収益実績となりました。5月の現時点までの進捗状況から、5～6月は前年を上回る水準になることを見込んでおります。
- ・ アメリカは、ニューヨークのロックダウンにより、3月20日より全4店舗を臨時休業しております。現時点で再開時期は確定しておりませんが、業績予想上は6月中旬からの再開を見込んでおります。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2020年6月期 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	0.00	19.00	19.00
今回予想	0.00	0.00	0.00
(参考) 前期実績	0.00	19.00	19.00

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元である配当について、将来の事業展開等を総合的に勘案しつつ、適正な利益配分を実施することを基本方針としております。

しかしながら、上記「1. 業績予想の修正について」に記載のとおり、親会社の所有者に帰属する当期利益の大幅な減少が予想されること、また、事業環境が不安定であることから、可能な限り手元資金を確保することが必要と考え、誠に遺憾ながら配当は無配とさせていただきます。

株主の皆様には無配としましたことを深くお詫び申し上げますとともに、安定的な配当の実現に向けて努力してまいります。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上